

令和 5 年度 第 1 回ウェルビーイング調査への ご協力ありがとうございました。

日頃から村政へのご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

村では、国が推進する「デジタル田園都市国家構想推進交付金」の採択をうけ、「**1 00歳までワクワク 世代を超えてみんなでつながり合う幸せな地域 更別村」**を目指し、官民が連携するスーパービレッジ構想を推進しています。

スーパービレッジ構想では、デジタルを活用した様々な施策により、暮らしにおける**ウェルビーイング(身体的・精神的・社会的に良好な状態にあること**)を向上させることを目指しています。そこで、村は現状を把握し、事業の推進がどのように影響しているかを昨年度より継続的に調査することとしています。

今年度1回目の調査として、昨年10月、村内に居住されている18歳以上の方に、 住民のみなさまのウェルビーイングの現状を把握するためのアンケート調査にご協力いただきました。誠にありがとうございました。

調査結果をご報告いたします。

なお、調査結果は、下記ホームページにも掲載されております。

- ▶ 一般社団法人スマートシティ・インスティトュート ホームページ
 - >令和5年度Well-Beingアンケートダッシュボード(個別調査/市区町村版)
 - >「総合」を選択
 - >自治体「北海道更別村」を選択

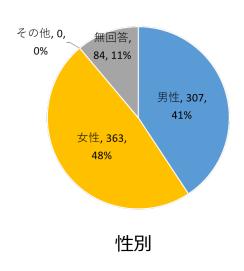
https://www.sci-japan.or.jp/LWCI/dashboard/r5_kobetsu_shikuchoson.html

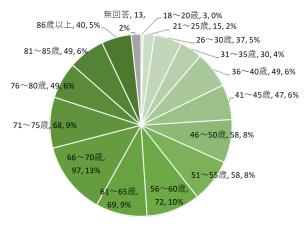
令和6年2月

更別村長西山 Social Knowledge Bank 合同会社 代表社員 職務執行者 今井 母土子

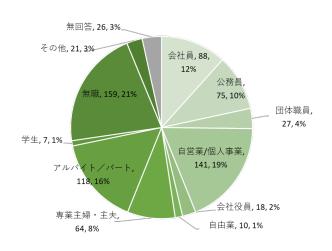
1. アンケート調査概要

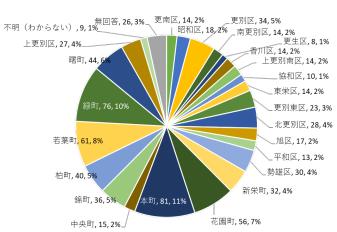
| 調査対象 | 約2,500名(更別村に居住する18歳以上の男女) |
|------|---|
| 調査方法 | 無記名アンケート (郵送・Web) |
| 調査期間 | 2023年10月12日~10月31日 |
| 回答数 | 754名 (回答率 約30%) |
| 調査項目 | 回答者の属性 (7項目) 更別村の住みやすさ・生活に関する質問 (55項目) 幸福度・満足度 (5項目) 更別村乗合タクシーに関する質問 (5項目) |





年齢

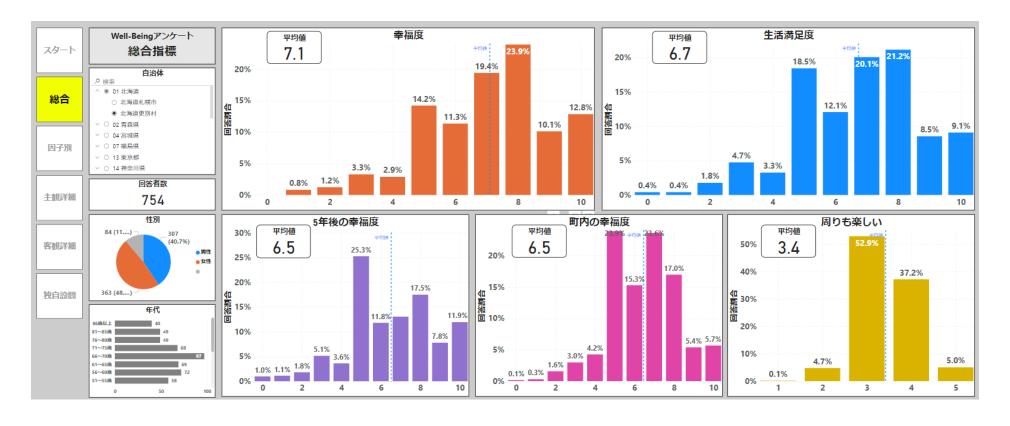




職業

居住地区

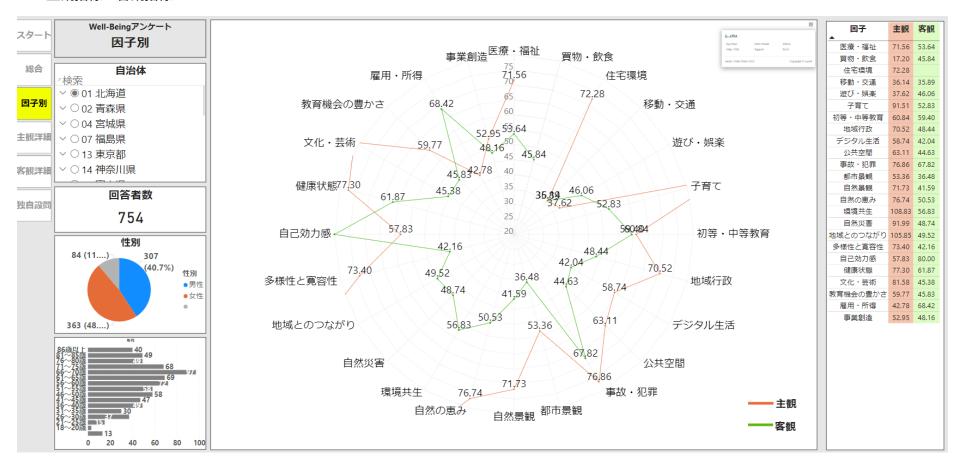
2. 幸福度・生活満足度



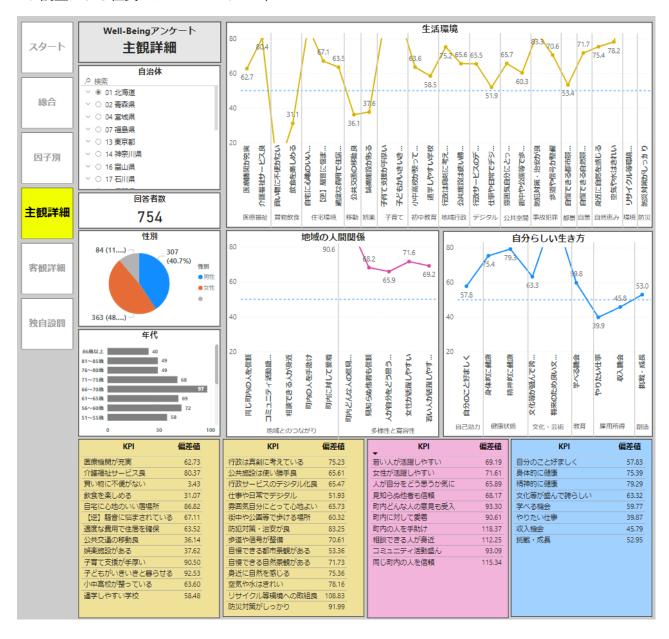
3. 更別村の住みやすさ・生活について

- ・・アンケート調査から住民のウェルビーイング(主観指標)、各種統計データから暮らしやすさ(客観指標)のデータを測定
- 村の特徴をグラフの凸凹の形で読み取れるようにするため、全国自治体においてデータを偏差値化

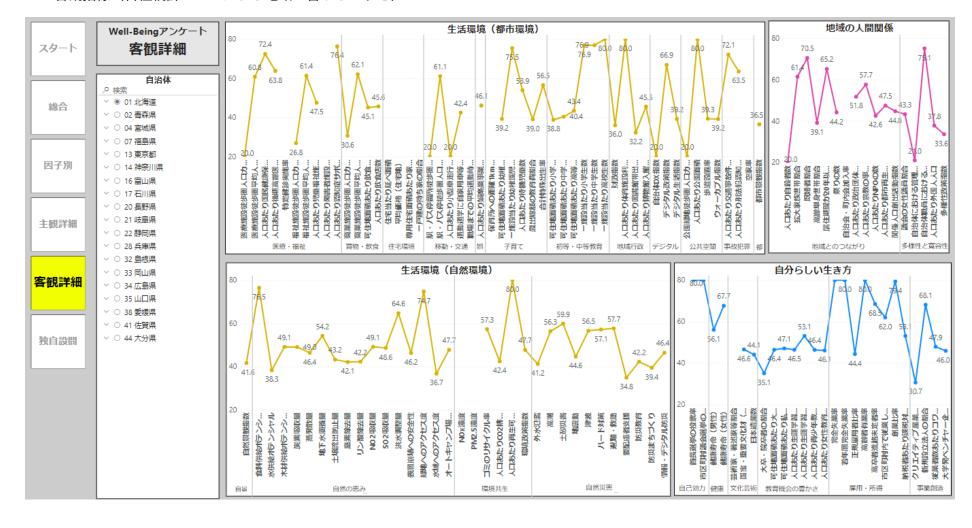
■ 主観指標・客観指標



■ 主観指標(アンケート調査による住民のウェルビーイング)



■ 客観指標(各種統計データによる地域の暮らしやすさ)



| 客観KPI | 偏差値 |
|-------------------|-------|
| 医療施設徒歩圏人口力バー率 | 20.00 |
| 医療施設徒歩圏平均人口密度 | 60.78 |
| 人口あたり国民健康保険者医療費 | 72.45 |
| 人口あたり後期高齢医療費 | 63.78 |
| 福祉施設徒歩圏人口力バー率 | 26.83 |
| 福祉施設徒歩圏平均人口密度 | 61.39 |
| 人口あたり児童福祉施設数 | 47.50 |
| 人口あたり認知症サポーターメイト・ | 76.35 |
| サポーター数 | |
| 商業施設徒歩圏人口力バー率 | 30.62 |
| 商業施設徒歩圏平均人口密度 | 62.07 |
| 可住地面積あたり飲食店数 | 45.08 |
| 人口あたり飲食店数 | 45.60 |
| 駅・バス停留所徒歩圏人口力バー率 | 20.00 |
| 駅・バス停徒歩国人口密度 | 61.11 |
| 人口あたり小型車走行キロ | 20.00 |
| 通勤通学に自家用車等を用いない割合 | 42.44 |
| 人口あたり娯楽業事業所数 | 46.06 |
| | |

| _ | |
|---------------|-------|
| 客観KPI | 偏差値 |
| 可住地面積あたり幼稚園数 | 39.23 |
| 一施設当たり幼稚園児数 | 75.46 |
| 人口あたり待機児童数 | 53.92 |
| 歳出総額の教育費割合 | 39.04 |
| 合計特殊出生率 | 56.52 |
| 可住地面積あたり小学校数 | 38.78 |
| 可住地面積あたり中学校数 | 40.36 |
| 可住地面積あたり高等学校数 | 43.40 |
| 一施設当たり小学生数 | 76.93 |
| 一施設当たり中学生数 | 76.94 |
| 一施設当たり高校生数 | 80.00 |
| 財政指数 | 35.97 |
| 人口あたり体育施設利用者数 | 80.00 |
| 人口あたり図書館帯出者数 | 32.24 |
| 人口あたり博物館入館者数 | 45.54 |
| 自治体DX指数 | 20.00 |
| デジタル政策指数 | 66.91 |
| デジタル生活指数 | 39.20 |
| 公園緑地徒歩国人口カバー率 | 20.00 |
| 人口あたり公園面積 | 80.00 |
| 歩道設置率 | 39.34 |
| ウォーカブル指数 | 39.17 |
| 人口あたり交通事故件数 | 72.14 |
| 人口あたり刑法犯認知件数 | 63.50 |
| | |
| | |

| 客観KPI | 偏差値 |
|---------------|-------|
| 都市景観指数 | 36.48 |
| 自然景観指数 | 41.59 |
| 食料供給ポテンシャル | 76.47 |
| 水供給ポテンシャル | 38.26 |
| 木材供給ポテンシャル | 49.07 |
| 炭素吸収量 | 49.02 |
| 蒸発散量 | 46.35 |
| 地下水涵養量 | 54.19 |
| 土壌流出防止量 | 43.21 |
| 窒素除去 量 | 42.07 |
| リン酸除去量 | 42.22 |
| NO2吸収量 | 49.13 |
| SO2吸収量 | 48.57 |
| 洪水調整量 | 64.64 |
| 表層崩壊への安全性 | 46.23 |
| 緑地へのアクセス度 | 74.69 |
| 水域へのアクセス度 | 36.69 |
| オートキャンプ場への立地 | 47.72 |
| ゴミのリサイクル率 | 57.27 |
| 人口あたりCO2排出量 | 42.35 |
| 人口あたり再生可能エネル | 80.00 |
| ギー発電容量 | |
| 環境政策指数 | 47.68 |

| 客観KPI | 偏差値 |
|-----------|-------|
| 外水氾濫 | 41.17 |
| 高潮 | 56.32 |
| 土砂災害 | 59.86 |
| 地震動 | 44.60 |
| 津波 | 56.54 |
| ハード対策 | 57.12 |
| 避難・救助 | 57.65 |
| 要配慮者支援 | 34.85 |
| 防災教育 | 42.20 |
| 防災まちづくり | 39.41 |
| 情報・デジタル防災 | 46.38 |

| 客観KPI | 偏差値 |
|-----------------|-------|
| 人口あたり自殺者数 | 20.00 |
| 拡大家族世帯割合 | 61.45 |
| 既婚者割合 | 70.50 |
| 高齢単身世帯割合 | 39.12 |
| 居住期間が20年以上の人口割合 | 65.21 |
| 奈りの数 | 44.19 |
| 人口あたり政治団体等の数 | 51.78 |
| 人口あたり宗教の事業所数 | 57.66 |
| 人口あたりNPOの数 | 42.56 |
| 人口あたり都市再生推進法人・ | 47.50 |
| UDC数 | |
| 関係人口創出活動指数 | 44.76 |
| 議会の女性議員割合 | 43.30 |
| 自治体における管理職の女性割合 | 21.00 |
| 自治体職員における障害者の割合 | 75.09 |
| 人口あたり外国人人口 | 37.76 |
| 多様性政策指数 | 33.63 |

| 客観KPI | 偏差値 |
|---------------------|-------|
| 首長選挙の投票率 | 80.00 |
| 市区町村議会選挙の投票率 | 80.00 |
| 健康寿命 (男性) | 56.08 |
| 健康寿命 (女性) | 67.66 |
| 国宝・重要文化財(建造物)数 | 46.63 |
| 日本遺産数 | 44.13 |
| 大卒・院卒者の割合 | 35.13 |
| 可住地面積あたり大学・短期大学数 | 46,45 |
| 可住地面積あたり私立・国立中高一貫校数 | 47.11 |
| 人口あたり生涯学習講座数 | 46.48 |
| 人口あたり生涯学習講座受講者数 | 53.14 |
| 人口あたり青少年教育施設利用者数 | 46,41 |
| 人口あたり女性教育施設利用者数 | 46.09 |
| 完全失業率 | 80.00 |
| 若年居完全失業率 | 80.00 |
| 正規雇用者比率 | 44.38 |
| 高齢者有業率 | 80.00 |
| 高卒者進路未定者率 | 68.47 |
| 市区町村内で従業している者の割合 | 62.00 |
| 創業比率 | 79.39 |
| 納税者あたり課税対象所得 | 53.14 |
| クリエイティブ産業事業所構成比 | 30.67 |
| 新規設立法人の割合 | 68.12 |
| 従業者数あたりコワーキングスペース数 | 47.91 |
| 大学発ベンチャー企業数 | 45.95 |
| | |